

2025年度東北大学流体科学研究所

統合流動科学国際研究教育センター

燃料アンモニアサプライチェーン公募共同研究プログラム

- 募集要項 -

統合流動科学国際研究教育センター(以下、IFS-GCORE)では、統合流動科学を学術基盤とする燃料アンモニアサプライチェーンに関する研究を重点テーマの1つとして活動を進めている。本プログラムでは、燃料アンモニアの国際サプライチェーン(製造、輸送、貯蔵、材料、燃焼、等)に関する研究を学内において組織的にとりあげ、育成発展させることを目指す。

1 募集対象

本プロジェクトでは、本学所属の研究者が取り組む燃料アンモニアの国際サプライチェーン(製造、輸送、貯蔵、材料、燃焼、等)に資する研究を対象とする。

2 申請資格者

申請者(研究代表者)は、流体科学研究所以外の東北大学の専任の助教、講師、准教授、教授とするが、若手研究者を優先する。代表者として複数の課題を申請することはできない。流体科学研究所内対応教員として、必ず流体科学研究所に所属する教員を研究組織に含めて下さい(所内対応教員をお探しの場合は、問い合わせ先にご連絡ください)。

3 申請方法

- (1) 所定の申請書をE-mailに添付し、<ifs-gcore-office-p@grp.tohoku.ac.jp>まで提出。
- (2) 申請締め切りは、2025年7月18日(金)までとする。

4 研究期間

- (1) 研究期間は原則として2026年3月31日までの期間とする。
- (2) 2年まで研究継続申請を行うことができる。

5 研究経費等

年間総額300万円を上限とし、3件程度を採択する。研究経費の使用については、科学研究費補助金の使用ルールに基本的に準ずるものとするが、50万円以上の備品の購入は不可。また、経費を繰越すことはできない。

申請に基づき採択額を決定し、予算の範囲内で本研究所が支出する。

6 その他

採択されたテーマに対しては、期間内および終了後の成果発信または展開についてフォローする。研究期間内は年度ごとに成果報告会で発表を行っていただくとともに、成果報告書の提出が義務付けられる。なお、成果の公表にあたっては必ず「流体科学研究所燃料アンモニアサプライチェーン公募共同研究」によるものであることを記すこと。

お問い合わせ先

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1番1号
東北大学流体科学研究所 国際研究戦略室（担当：畠山）
電子メール：ifs-gcore-office-p@grp.tohoku.ac.jp
電話：022-217-5301

以上